

東京會工会29年度総会開催される

去る6月17日(土)、東京會工会29年度総会・懇親会が上野・精養軒で開催されました。

関東地方は6月7日に梅雨入り宣言がされたのですが、当日は真夏のような太陽と暑さの中、母校より二瓶校長先生、同窓会より若狭会長と木村幹事長、近畿會工会黒川理事、東海會工会浅沼名誉会長、郡山會工会福地副会長、在京会津高校同窓会大平副会長にご出席頂きました。

同窓生は関東各地から64名の出席でした。また、特別参加として、講演会演者の根岸様にも出席して頂きました。

総会に先立ち、特別講演会を「さわやかに生きよう！」のテーマで開催。演者は公益財団法人修養団(SYD)常務理事の根岸秋吉氏。創設者の蓮沼門三氏の教え「誓願」の愛と汗の教えや、幸せの種まき運動など、演者と参加者が一体となりまじめな中にも笑いのある講演会でした。

続いて、12時より渡部副幹事長(44M)の進行で総会と懇親会が行われ、総会は、28年度の活動報告、決算報告と29年度の活動(案)、予算(案)が提案され、すべて承認され懇親会へ。

懇親会は始めに、二瓶校長先生と若狭同窓会会長よりご祝辞をいただき、当会元顧問の秋山利喜様(27C)の乾杯発声で始まりました。余興の時間では、当会の五十嵐清夫(33K)幹事の詩吟に合わせて同級生である東海會工会浅沼定雄名誉会長が剣舞「白虎隊」を披露。

続いてカラオケ大会へ。時間はあっという間に過ぎ、14時30分石綿弘(34T)副幹事長の先導で全員で応援歌を熱唱し、散会となりました。平成30年度総会は、6月16日(土)精養軒で開催されます。



講演をする根岸秋吉氏

公益財団法人修養団(SYD)とは

平成23年3月22日内閣総理大臣より「公益財団法人」として認可を受けた社会教育団体です。

1906年(明治39年)2月11日に東京師範学校(現東京学芸大学)在学中の蓮沼門三(喜多方市山都町出身)を中心とする学生達により創立。青少年の健全なる育成を図るための教育を行うとともに、「愛と汗」の精神を實踐して、世界福祉と平和に寄与することを目的としています。



総会・懇親会の出席者



進行担当の渡部副幹事長



全員で校歌を斉唱



恒例の鏡割り



乾杯ご発生の秋山利喜様



詩吟を唄う五十嵐幹事



剣舞「白虎隊」舞う浅沼名誉会長



がんばれ！応援歌 伊藤副会長(左)と石綿副幹事長(右)



応援歌熱唱のみなさん